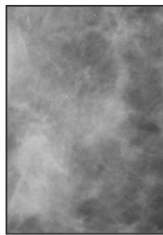
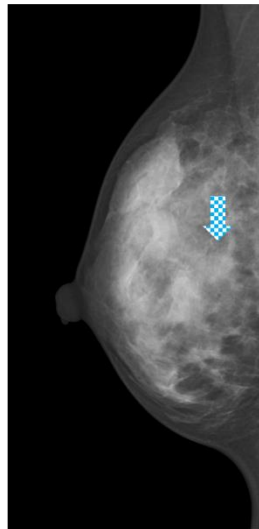


○自費検診における 3D 撮影（トモシンセシス）マンモグラフィに対する Q&A

	Q.	A.
1	3D（トモシンセシス）マンモグラフィとは何ですか？	乳房を複数の方向から撮影してたくさんの断面画像を作り、乳房内の様子をより細かく見ることができる撮影技術のことです。
2	通常のマンモグラフィとの違いは何ですか？	通常のマンモグラフィは2方向から撮影しますが、乳腺組織の量によっては、たとえ病変があっても乳腺が隠れ蓑となつて見つけることが出来ない可能性があります。3D（トモシンセシス）撮影では、乳腺の量に影響を受けないため乳腺の中が観察しやすく、通常のマンモグラフィよりも病変が発見しやすくなります。
3	3D（トモシンセシス）撮影のみ、単独で受けることはできますか？	単独ではお受けできません。
4	検査の流れを教えてください。	マンモグラフィでは、両乳房を交互に、上下方向と横方向の2方向から撮影します。このうち自費ドックでは、横方向を撮影するときに3D撮影を追加します。3D（トモシンセシス）撮影は通常のマンモグラフィ撮影と連動して行うため、乳房を圧迫する回数は増えません。
5	乳房が圧迫される回数は増えますか？	1回の圧迫で通常のマンモグラフィと3D（トモシンセシス）撮影を連続しておこなうので、1乳房あたりの圧迫回数は増えません。ただし、息止めの時間は、通常のマンモグラフィよりも少し長くなります。 (目安：10秒前後)
6	乳房が圧迫される時間は増えますか？	1回の圧迫で通常のマンモグラフィと3D（トモシンセシス）撮影を連続しておこなうので、1回あたりの圧迫時間は少し増えます。(目安：10秒前後)

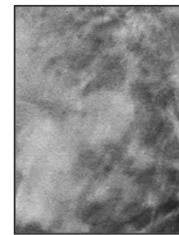
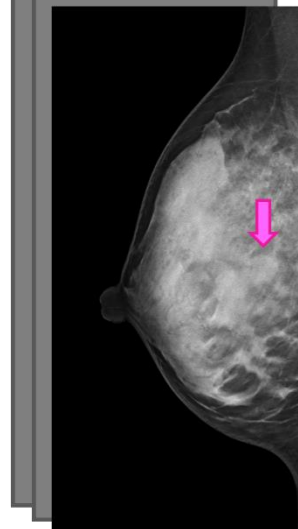
	Q.	A.
7	検査にかかる時間は、通常のマンモグラフィよりも長いですか？	3D（トモシンセシス）撮影を追加した分の撮影時間と、その画像を確認する時間が増えるため、検査時間は通常のマンモグラフィよりも少し長くなります。基本的には 15 分以内で終わります。
8	被ばく線量は増えますか？	3D（トモシンセシス）撮影を追加すると、通常のマンモグラフィ撮影よりも被ばく線量は増えます。目安は 1.5 倍前後です。ただし、日本のガイドラインで定められている被ばく線量の基準以下ですので、安心してお受けください。（ガイドライン：1 枚の被ばく線量が 3mGy（ミリグレイ）以下）
9	どのような人にお勧めですか？	年齢に関係なく、以前「高濃度乳房」と言われたことのある方、医師より 3D マンモグラフィ撮影を勧められたことのある方、などは特にお勧めさせていただいております。
10	3D（トモシンセシス）撮影はおこなわず、通常の撮影のみを希望することは可能ですか？	乳がんドックでは、マンモグラフィは 3D（トモシンセシス）付きで実施しております。ただし、医療被ばくが気になるなどの理由により 3D 撮影を希望されない場合は、撮影開始前に放射線技師へお申し出ください。なお、3D なしをご希望された場合でも、金額の変更はございません。ご了承ください。
11	3D（トモシンセシス）撮影をすると、すべての病変が見つかりますか？	3D（トモシンセシス）撮影は、乳房を立体的に観察できるため、従来のマンモグラフィよりも病変の有無を判定しやすくなります。 しかし、マンモグラフィは「X 線の吸収差」を利用して画像を作る検査のため、すべての病変を確実に見つけられる、というわけではありません。 また、マンモグラフィ（X 線）と乳腺エコー（超音波）では、それぞれ得意・不得意があり、見つけやすい病変の種類も異なります。 そのため、両方の検査を組み合わせることで、より安心して検査を受けていただけます。



はっきりしない...



従来のマンモグラフィ (2D)



くっきり見える!



トモシンセシス撮影 (3D)